



女性と女兒の
夢の実現に向け一丸となる



統一行動：“キャッチ！SOS” キャンペーン

東北 6 県・北海道のソロフチミストクラブでは 3 回の国際デーに合わせ女性の心と
身体が発信するSOSをキャッチしようと、昨年に引き続き統一行動を行います。



11月25日は「女性に対する暴力撤廃デー」

キャッチ！SOS：暴力から脱出する勇気を持ちましょう

SI 会津

11月17日会津若松市主催のDVキャンペーンに三クラブ(会津・喜多方・ばんげ)が参加しました。
ピンクの上着が目立って活動の効果をあげたと感じました。三クラブ合同というのも交流ができて
良かった。



SI 秋田

今回は聖霊女子短期大学付属高校“S”クラブ8名と先生2名とプログラム委員会メンバー中心に9名総勢19名でにぎやかに行ないました。小さいチラシを入れたティッシュ500個は、40分程で街行く人に心良く受けとってもらえました。



SI 青森

通行人を対象に、女性に対する暴力根絶のための啓発活動、街頭キャンペーンを行いました。パンフレット、ティッシュ(500枚)、ソロプチミストピンクジャンパーを着て配布を致しました。



SI 福島

11月23日、毎年行っている国際交流のリング狩りにおいて、留学生23名に会員が英語でスピーチし、KNOCK OUT D.V.にご協力いただきました。12月14日「見つけよう 叶えよう 私の未来」をテーマに茶話会を開き、参加した福島市内の私立高校4校に通う女子高生19名に暴力撤廃を発信していくことをお願いいたしました。



SI 八戸

11月21日例会時に、紫色のものを身につけて集合しました。クラブで紫色のリボンを用意して、右胸に付けました。世界中の女性が暴力に苦しむことがないようにと皆で祈りました。



SI 本荘

悪天候の中、イオンスーパーセンター本荘の店頭で、会員4名と社会福祉協議会及び市役所職員6名で、SOSキャンペーンを実施しました。来店する一人一人に呼びかけて対話し、皆様から、理解と賛同をいただきました。



SI 石巻サン・ファン

昨年と同様に石巻福祉祭りに於いて SI 石巻様 7 名、SI 石巻サン・ファン 15 名総勢 22 名でチラシを配布いたしました。台風が近づいていましたが、昨年以上にたくさんの方で賑わい、声がけしながら元気に配布いたしました。



SI いわき中央

いわき市の国際ソロプチミストいわき・いわき中央・マリンいわき3クラブ合同で市総合保健福祉センターで女性に対する暴力撤廃の国際デーに合わせいわきふれあいサポート副理事長の佐藤暁美さんの講演会を開きました。



SI かみのやま

上山市産業まつり会場内に「チャリティーバザー」ブースを設け、来場者にSクラブメンバーと共にDV防止のティッシュを配布PRしました。



SI 気仙沼

イオン気仙沼にて会員 12 名の参加により、キャッチ SOS キャンペーンのチラシ、ティッシュを一般のお客さん 200 名の方に配布し、地元の新聞社を通じ、知名度アップにつながる活動になりました。



SI 郡山

女性に対する暴力撤廃の国際デーに合わせ、11月25日に県女性のための相談支援センターを訪し、センター利用者を支援する県婦人保護推進会へ婦人服などを贈った。この物資支援は今年で15年目となり、会長へ感謝状も贈呈された。



SI 久慈

女性に対する暴力撤廃の国際デーは、11月14日チャリティイベント「ワインと音楽の夕べ」にてキャッチSOSキャンペーンを行った。開催前にバザーも行ない、その受付にて約300のDVティッシュを来場者に配布しアピールした。



SI 三沢

三沢ショッピングセンター「ビードルプラザ」前にて、会員7名と三沢警察署生活安全課より3名が参加、ご協力をいただきました。キャンディーを入れた、啓発のチラシ・ティッシュ300枚をショッピングセンターを訪れる方へ配布いたしました。



SI 盛岡

「女性に対する暴力撤廃の国際デー」に際し盛岡市パークアベニューカワトク前にて、県庁より頂いたリーフレットやナビカードを挟んだテッシュを配布致しました。



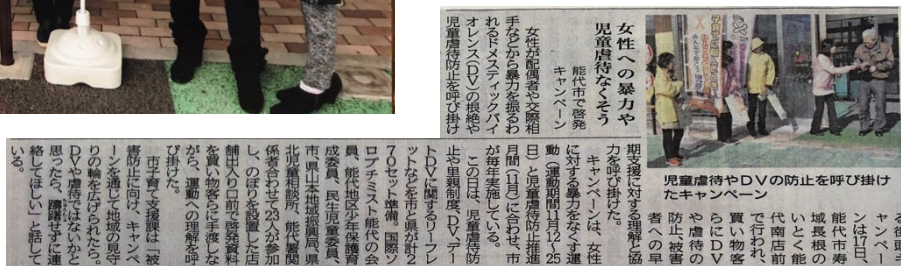
SI 南陽

11月20日、南陽高等学校で「夢を拓く・茶話会」を開催した後、生徒の皆さんに「Stop! DV」「No! DV」の活動を紹介しました。



SI 能代

能代警察署・能代市役所子育て支援課等の他団体と連携し、厚労省秋田県からのリーフレットを配布しました。北リジョンのキャンペーンボードを掲げ、スーパーいとく南店前にて、6名の参加。



SI 大館

12月10日(火)早朝8:00～8:20まで“S”クラブ会員36名と大館会員9名が、協力し合って暴力撤廃DV(パープル)リボンのチラシを、登校してくる生徒たちに配り協力を呼び掛けた。また学校長はじめ他の教師たちの協力も得た。



SI 大船渡

クラブメンバーが勤める特別養護老人施設「蔵ハウス」にて文化祭が開かれXmasシーズンということもありクリスマスツリーにパープルリボンを来場者の方々に直接飾りつけていただき女性に対する暴力撤廃の国際デーということをアピールいたしました。



SI 大曲

10月20日、21日の大仙市秋の稔りフェアの多くの市民が集まる行事に於いてチャリティバザーを開催し、そこに集まる女性にDV防止のリーフレットを配布、また11月26日の大仙市DV防止連絡協議会総会が終わってから市内のスーパーおよび公共施設の女子トイレ50カ所ほどにDV防止を呼びかける「一人で悩まないで まず電話してみよう」のカードをトイレのスイッチの上に貼り付けて、市民に喚起を呼びかけました。



SI 寒河江

10月20日・29日の両日、メンバー15名の参加でヤマザワ寒河江プラザ店とマックスバリュ寒河江中央店にてDV撲滅啓発用ポケットティッシュ配布をいたしました。寒河江警察署の婦警さんにも御協力いただきDV撲滅の啓蒙を担い、また当クラブの知名度アップにも繋がり地域に浸透してきた活動となってきました。



SI 酒田

10月20日・29日の両日、メンバー15名の参加でヤマザワ寒河江プラザ店とマックスバリュ寒河江中央店にてDV撲滅啓発用ポケットティッシュ配布をいたしました。寒河江警察署の婦警さんにも御協力いただきDV撲滅の啓蒙を担い、また当クラブの知名度アップにも繋がり地域に浸透してきた活動となってきました。



利用して積極的にPRしていきたい」と話した。SI酒田の相談ナビダイヤルは0570(0)55210。

SI 仙台

2019 年度ソロプチミスト日本財団贈呈式において社会ボランティア賞を受賞された秋田敦子さんをお迎えし、「引きこもり」支援について伺いました。そして女性に対する暴力撤廃の国際デーにちなみメッセージボードを掲げました。



SI 仙台アイリス

毎年1回、歳入事業として、チャリティコンサートを実施しております。出演者と共にボードを掲げて頂き、PR活動を致しました。又、当日来客のテーブル上に、DV防止のリーフをティッシュペーパーに入れて、PR活動を致しました。



SI 相馬

10月の国際ガールズデーでは、台風にて中止。暴力撤廃の国際デーは、会員10名程で例会の日に合わせて、11月21日(木)に、近くのイオンで行いました。



DV相談ダイヤル利用して

女性に対する暴力撤廃デーに合わせ、国際ソロプチミスト相馬は21日、相馬市のショッピングタウンベガ・イオン相馬店で「キャッチ！SOSキャンペーン」を行った。

メンバー10人が買い物客に啓発用のティッシュを配布＝写真。ドメスティックバイオレンス（DV）相談ナビダイヤルの利用を呼び掛けた。中沢紀子会長は「一人で悩まず気軽に相談してほしい」と話した。



SI 高畠

11月の例会で、キャンペーンボードにみんなで「DV NO!」に関する言葉を記入しました。11月29日 雪の降る寒い日でしたが、夕方スーパーの入り口で、DV防止を呼びかける県のチラシとティッシュを配りました。



SI 田村

11月例会時、それぞれがキャンペーンボードに記入し、11月22日開催の第1回サクスフェスタ「ふたりのライブショー」の開催前後を利用して、活動報告をしました。



SI 天童

11月17日天童市での令和鍋合戦の開催地にて女性に対する暴力撤廃の国際デーを行いました。同時に天童市連合婦人会のチャリティーバザーが開催された市福祉センターにて天童市警察の方と一緒に活動致しました。配布したテッシュは700個です。



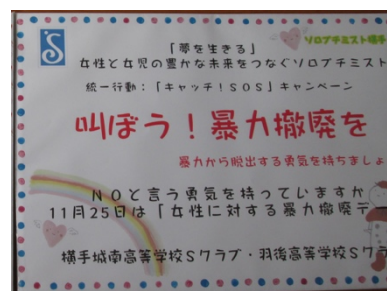
SI 鶴岡

11/25(木)国連の「女性に対する暴力撤廃の国際デー」に合わせ、被害撲滅に向けた啓発活動を21日三川町のイオンモール三川で行ないました。北と南の入口2ヶ所で会員9名と警察の署員4名でドメスティックバイオレンス(DV)などの相談先を知らせるポケットティッシュ500個とチラシ250枚を用意し、買い物客に配りました



SI 横手

秋田ふるさと村において、「デートDV防止」「DV防止」「子ども虐待防止」の活動を横手城南高校Sクラブの生徒15名、会員15名の他、横手市、横手警察署の皆さんと合わせて40名の参加で、元気に行いました。



SI 富良野

「夢を拓く女子中高生のためのキャリア・サポート」で茶話会を開きました。講師に富良野看護専門学校長・澤田貴美子氏をお迎えし、母性についての話を聞いた後「キャッチ！SOSキャンペーン」の統一行動の実践を行いました。



SI 釧路アミティ

11月26日の例会において、会員へDV相談窓口の記載されたパンフレットを配布しました。
身近な職場で配ったり、女性トイレや授乳室など男性の目に触れないところへ置かせていただいたりしました。



SI 紋別

紋別市保健センターで行われた女性に対する暴力の根絶を呼びかけるパネル展内で 北リジョンののぼりとボードを掲げ、ツリーにそのシンボルであるパープルリボンを飾り、その様子を地元紙に取材していただき、掲載により広く啓発意識向上に努めました。



SI 名寄

名寄文化センターエンレイホールにて歳入活動のチャリティ映画会に合わせて「キャッチ！SOS」を実施、女性への暴力撤廃をPRするキャンペーンボードを掲げパープルリボンDVカード入りポケットティッシュ等を配布し来場された500名ほどの市民に協力を要請しました。



SI 登別

公共施設(市役所、社協、活動センター)、スーパーのトイレにホットラインカードを設置。オレンジリボンのティッシュも配置しました。



SI 帯広みどり

10月31日（木）認証25周年記念事業として地域の皆様への還元行事「渡辺真知子ディナーショー」に合わせて実施致しました。ご来場して下さいました方に会場受付で「国際女性デー」と「女性に対する暴力撤廃の国際デー」を同時に（乳がん早期発見キャンペーンシールをティッシュの中に入れ）と（DV被害支援・駆け込みシェルター十勝のパンフレット）を300部配布いたしました。同会場にてキャンペーンポスターのぼりを前に出席会員で写真撮影をしました。



SI 留萌

キャッチ SOS キャンペーン「女性に対する暴力の撤廃デー」の啓発活動を、留萌市のチューオースーパー様のご協力のもと店内で行いました。ポケットティッシュ100個に啓発チラシを添えて、説明しながらお客様にお渡ししました。



SI ルンベル旭川

10月30日当クラブのチャリティコンサートにて会員手作りのパープルリボン500個を配布しました。

11月22日例会にて会員がキャンペーンボードに記入し写真撮影。その写真をFacebookに投稿。

11月30日ソサエティ入会式にてパープルリボンを新入会員38人に配布し、活動の説明をしました。



SI 札幌

11月1日、恒例の児童虐待防止オレンジリボン街頭啓発に参加しました。札幌市、北海道の担当者、北海道警察の方々に加え、国際ソロプチミスト札幌市内4クラブほかの奉仕団体会員総勢50名以上が札幌駅西改札口で「子どもの命を守りましょう。」と呼びかけオレンジリボンを配布しました。



SI 札幌ノイエ

「11.25 女性に対する暴力撤廃の国際デー」キャンペーン・テーマ＜暴力から脱出する勇気を持ちましょう＞のもとデートDV防止・女性への暴力虐待防止と人権向上に取り組みました。日本医療大学保健医療学部において11月13日（水）「女性に対する暴力撤廃の国際デー」に協賛したキャンペーン活動を行いました。女性への暴力虐待防止・デートDV防止を記載したパープルリボン入りティッシュの配布、キャンペーンボードを持って写真撮影を行いました。大学のご理解と看護学科1学年学生の協力をいただき有意義なキャンペーンとすることが出来ました。



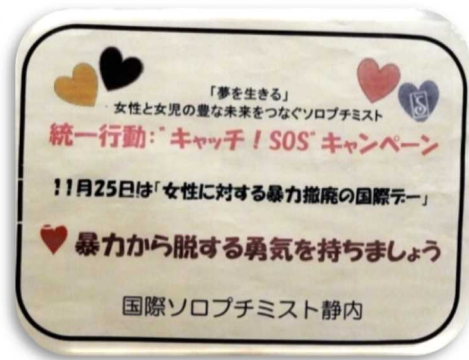
SI 士別

市内のホテルに足を運び啓蒙活動をしました。熱心にお話を聞いていただきました。



SI 静内

静内クラブ毎年恒例のチャリティーディナーショー当日に、キャンペーン用ティッシュを 240 名のお客様に配付致しました。会場の時間までの間、キャンペーンのチラシやティッシュの内容に、皆様、目を通しておられました。



SI 苫小牧

10月29日、配偶者からの暴力被害者へ支援活動をしている「ウィメンズ 結」へ会員が持ち寄った生活物資と寄付金 2 万円をお届けしました。担当の方から現状を伺い、私たちも少しづつですが支援を続けていく必要があると感じました。



11月29日、市内で児童虐待防止推進運動(オレンジリボン)・女性に対する暴力をなくす運動(パープルリボン)に関する活動が行われ、会員5名が参加し多くの方の関心と理解を得ることの大切さを再確認いたしました。

